

# LL45遮音下地材

## ①材料・道具をそろえる

### 【材料】 LL45 遮音下地材

必要数の目安：6 畳間=12 枚 10 畳間=20 枚  
(表示は目安です。部屋の面積や形状、使用する商品によって実際の必要数は変わります。)

### 【必須道具】

大きめのカッターナイフ・裁ちばさみ、  
マジック、大きめの定規、メジャー

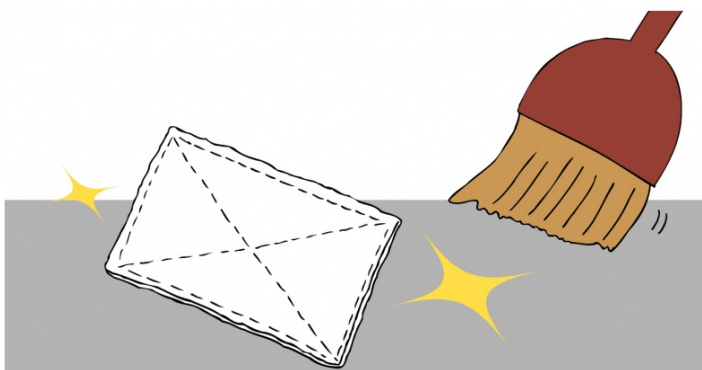
### 【その他】

固定するための材料 幅広の布テープなど  
接着材 (ウレタン1液系直貼り用)  
又は幅広の両面テープ (クッションフロアー・  
カーペット用)

## ②下地の準備をする

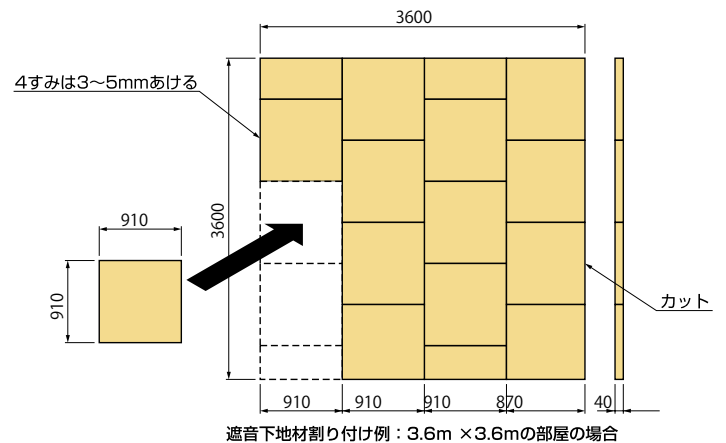
既存の床の上に上貼りする場合、床のほこりや  
汚れはキレイにお掃除します。  
凸凹があったら平らにしましょう！

※ホコリや凹凸があると接着力が弱まります。



## ③割り付け計画をする

遮音下地材をどう並べるか、しっかり計画を立てま  
しょう。(小さな幅にならないように注意)  
継ぎ目が交互になるように配置します。  
切断面は必ず壁側に向けて貼ってください。



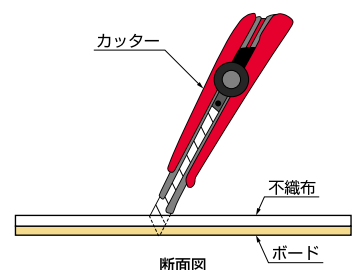
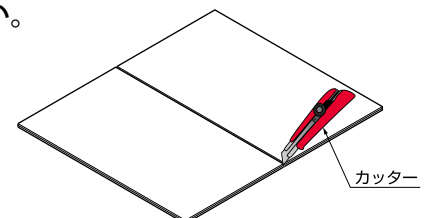
## ④カットと裏表

遮音下地材はカッターナイフで切れます。  
床を傷つけないように段ボールなどを敷いてカット  
して下さい。

遮音下地材には裏表があります。  
不織布部分を上面にし、不織布とボード部分を同時  
にカットしてください。

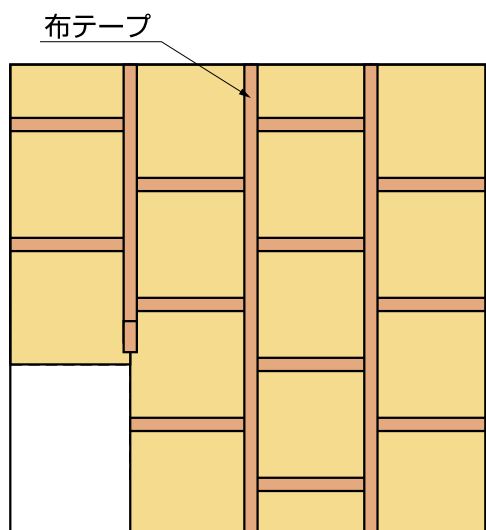
(※不織布を下にしますときれいにカットできません)

不織布部分だけを切断する場合は裁ちばさみで  
カットしてください。



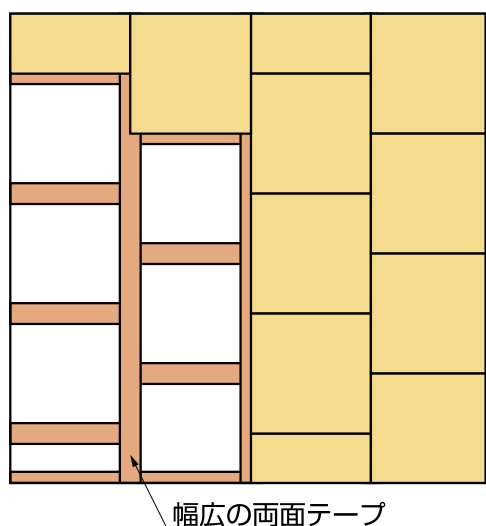
## ⑤-1 貼り付け

- 布テープでとめる方法（既存の床を傷めない方法）  
ボード部分が上、不織布が下になります。  
隙間無くシートを敷き詰めれば簡単には動きません。  
四隅は3～5mm程度あけます。



## ⑤-2 貼り付け

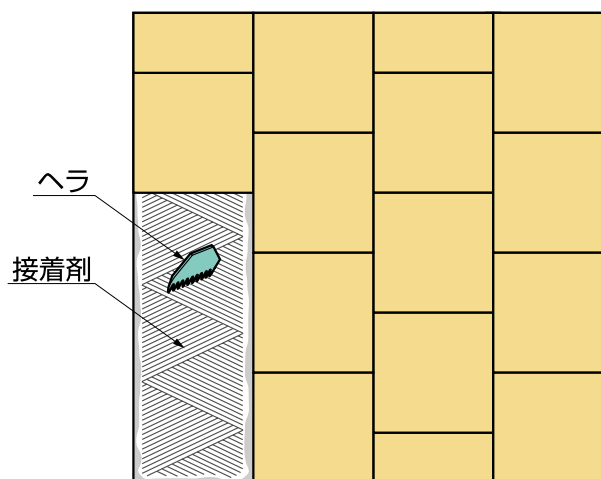
- 布テープと両面テープでとめる方法  
遮音下地材の4辺を両面テープで貼り付けます。  
シート同士の継ぎ目は幅広の両面テープを半分ずつ  
使うようにしてください。  
(下地がコンクリートの場合は両面テープではつき  
ません。)  
四隅は3～5mm程度あけます。



## ⑤-3 貼り付け

- 接着材で止める方法  
コンクリート床に貼る場合やしっかり固定したい場合、  
完璧に仕上げたい場合は接着材で固定します。

下地にあった接着材を床全面に筋状にぬって貼り付け  
ます。ウレタン1液系の直貼りボンドが強力でお勧め  
の接着材ですが、クッションフロア用の接着材など  
も下地に合えば使用可能です。



## ⑥完成

- 仕上げ材の工法に従って仕上げ材を貼って下さい。  
接着剤で貼り付けた場合は、接着剤が硬化するまで  
仕上げ材の施工は避けて下さい。

